

令和5年度名古屋大学工学部 学士入学者選考要項

◇新型コロナウイルス感染症の拡大や、不測の事態が生じた場合の諸連絡

新型コロナウイルス感染症の拡大，その他災害等に伴い，試験日程や選抜方法等に変更が生じる場合があります。この場合，次のホームページにより周知しますので，出願前や受験前は特に注意してください。

○工学部ホームページ

URL <https://www.engg.nagoya-u.ac.jp>

○連絡窓口

工学部教務課教務係 電話 (052) 789-3177, 3975

令和5年度本学部（3年次）に入学を希望する者に対する試験を下記のとおり実施する。

1. 出願資格

大学の理科系学部を卒業した者又は令和5年3月卒業見込の者

2. 募集学科及び募集人員

下記の学科で募集する。

学 科	履修プログラム	募 集 人 員
エネルギー理工学科		若 干 名

3. 志望方法

志望学科は，一つの学科を選択する。複数の学科に出願することは不可。

4. 願書受付期間及び提出先

(1) 受付期間

令和4年12月12日（月）から同年12月15日（木）まで

なお，郵送に限る。15日（木）午後4時必着のこと。

(2) 提出先

〒464-8603 名古屋市千種区不老町
名古屋大学工学部教務課教務係 電話 (052) 789-3177, 3975

5. 出願書類

- (1) 入 学 志 願 票 (本学所定の用紙)
- (2) 受 験 票 ・ 写 真 票 (本学所定の用紙)
- (3) 志 願 理 由 書 (A4版、様式任意)
- (4) 卒業(見込)証明書
- (5) 成 績 証 明 書
- (6) 領収証書・領収証書(控) (本学所定の用紙)
- (7) 返信用封筒2通 (本人のあて先を明記した定形封筒〔長形3号：
23.5cm×12cm〕に374円切手を貼ったもの)

なお、官公署、会社、団体等に在職のまま受験しようとする者は、上記の書類の他に、所属長又は代表者の受験承諾書(本学所定の用紙)を提出すること。また、官公署在職者は入学後学業に専念させる旨の所属長の承諾書(様式任意)をあわせて提出すること。

6. 出願手続

出願者は、前項の出願書類に検定料30,000円を添え、角形2号(約33cm×24cm)の封筒により必ず書留郵便で提出すること。封筒の表面に“学士入学願書在中”と朱書すること。

なお、検定料は必ず郵便局の普通為替とし、その指定受取人欄等には、一切記入しないこと。

7. 選抜方法

入学者の選抜は、口頭試問、志願理由書、成績証明書により総合的に判断する。

8. 試験日時及び会場

学 科 名	試験方法	試 験 日 時	試験場
エネルギー理工学科	口頭試問	令和5年1月11日(水) 13時 ~ 15時	5号館2階 523講義室

9. 合格者発表

令和5年2月24日(木)午前11時、工学部ホームページに掲示するとともに、本人に通知する。

なお、合格者の発表に関する問い合わせには、一切応じない。

1 0. 入学手続

3月下旬に行く。なお、詳細については、3月上旬に本人あて別途通知する。

1 1. 個人情報の取扱い

住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、入学試験、合格者発表、入学手続及びこれらに付随する事項にのみ利用する。また取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には利用しない。

1 2. 注意事項

(1) 障害がある者等の出願

障害がある者等で、受験上特別の配慮を必要とする者は、願書提出前に工学部教務課へ相談すること。(連絡先は、4の(2)を参照)

なお、修学上特別の配慮を必要とする者も同様に相談すること。

(2) 出願手続後は、いかなる事情があっても、書類の変更及び検定料の払い戻しはしない。

(3) 出願資格等に関する照会は、照会者本人の郵便番号、受信場所及び氏名を記入し、84円切手を貼った返信用封筒を同封の上、行うこと。

照 会 先 〒464-8603 名古屋市千種区不老町
名古屋大学工学部教務課教務係

(4) 募集要項は、上記(3)の場所で交付する。

(5) 希望者に対しては、名古屋大学工学部を紹介した冊子「工学への道」を、上記(3)の場所で交付する。

(6) 募集要項及び工学部紹介冊子「工学への道」の郵送を希望する場合は、下記のようにすること。

ア 募集要項及び工学部紹介冊子「工学への道」の郵送を希望する者は、郵便番号、受信場所及び氏名を記入し、215円切手を貼った返信用封筒〔角形2号：約33cm×24cm〕を同封して“「工学部学士入学学生募集要項及び工学への道」請求”と朱書し、請求すること。

イ 冊子「工学への道」のみの郵送を希望する者は、郵便番号、受信場所及び氏名を記入し、180円切手を貼った返信用封筒〔角形2号：約33cm×24cm〕を同封して“「工学への道」請求”と朱書し、請求すること。

(7) 試験当日は、試験開始時刻の15分前までに試験場に集合すること。やむを得ず遅刻した場合は、試験開始時刻から30分以内に限り受験を認める。

30分を超えて遅刻した場合は、工学部教務課に申し出ること。